



キラッと輝く 親仁会 看護部ニュース

秋号
2018年10月25日
親仁会本部・看護部 発行



全日本看護・介護研究活動交流 集会にて発表しました!!



第14回全日本看護介護活動研究交流集会は、「守りぬこう憲法つなげよう民医連のめざす看護・介護」をテーマに、宮城県仙台市で、開催されました。全国より467演題が採用され、親仁会からは9名（坂本真由美・山田聡子・坂井邦子・如田七海・下川法香・小嶋美記・巖一統・遊佐久美子・野口知哲：県連敬称略）が参加し、日常の看護・介護の実践を報告しました。記念講演では、川嶋みどり先生より「耳傾けよう平和への伝言～いのちと暮らしの守り手として」と題し、熱く語られ日頃の民医連の活動に再確認ができました。次回2020年は京都での開催です。看護・介護職のみなさん！全国で幅広い交流を経験し、私たちの看護・介護の価値を深めてみませんか？（米の山病院 師長室 坂本真由美）



てとして受け継ぎ、創造し、発展させるために～」と題し、熱く語られ日頃の民医連の活動に再確認ができました。次回2020年は京都での開催です。看護・介護職のみなさん！全国で幅広い交流を経験し、私たちの看護・介護の価値を深めてみませんか？（米の山病院 師長室 坂本真由美）

しっかり学んだ！九沖主任研修 会参加しました!(^~)!



九沖看護主任研修会は、10月12日～13日に鹿児島にて行われました。親仁会から6名の主任と聴講で2名の師長で参加させていただきました。総勢90名ほどの参加で行われました。今回の主任研修のテーマおよび開催目的は「民医連看護の継承と発展をめざして」～「民医連のめざす看護とその基本となるもの」を学び活かす～です。民医連のめざす看護とその基本となるものファシリテーター養成講座の講義をくわみず病院の川上和美看護部長より受け、14グループに分かれて事前課題の事例を話し合いSTEP1～STEP5までまとめて模造紙に書き出し発表を行いました。初めて交流する主任たちで初めはなかなか意見が出ませんでした。話していくうちに目指す先には、民医連の看護の3つの視点・4つの優点到り着き、各グループから報告がありました。2日間でしたが各県連の頑張りや悩みを話し交流できたことで、日々の業務で同じような課題に取り組み、悩んで看護していることが分かり感銘することができました。参加させていただきました。ありがとうございました。（米の山病院 3F南 上田麻里子）

看護奨学生大募集中



謝礼金5,000円→20,000円



看護奨学生にも拡大（職員も）



8月1日～19年3月31日まで

現在看護奨学生を大募集中です。8月より左記のように、奨学生を紹介していただいた方に謝礼金を2万円へ増額しました。また職員だけでなく現在奨学生の方でお友達等紹介していただいた方へ範囲を広げています。

また、来年新卒・既卒の看護師をぜひご紹介ください。どうぞよろしくお願ひします。お問い合わせは本部看護部まで ☎53-2711 内線：5504

頑張れ！！高校生模擬面接



9月15日（土）に模擬面接を開催しました。当日は近隣校では模擬試験が重なっており、2名の参加でした。学校での面接訓練もまだ終了していなかったため、この模擬面接が初めての体験だったそうです。二人ともカチコチに緊張されていて、こちらまで緊張してしまうほどでした。面接官の質問に対し、看護師を志望した動機を聞かれると、2人ともお父様が看護師をされており、「父の影響を大きく受けました！」という解答でした。親の頑張る姿を子供はみているんですね。模擬面接の場でありながら、高校生のしっかりとした志に感動するほどでした。

面接終了後、面接のアドバイスをを行い、合格祈願をお渡しして終了しました。お二人が模擬面接に参加してくれたきっかけは7月に開催したプレミアム看護体験の参加からです。学生さんとの繋がりを大切にしながら、将来、親仁会で働いてくれる仲間になってくれることを期待しながら大切に関わっていきたいと思いました。

19年新卒・既卒看護師も募集中

今後の予定



- 10/28 大牟田地区母親大会
- 11/10 奨学生ミーティング
- 11/10～11 九州セミナー
- 11/2 県連看護学生委員交流集会
- 12/1 AM 患者参加型看護計画発表会
PM 看護部研修会
- 12/3～4 全日本看護代表者会議

